

シンポジウム開催のお知らせ

持続可能なまちづくりを考える ～地方創生×結婚支援～

近年、ライフスタイルは多様化しています。結婚する、しないというのは個人の意思によるものであり、その形態はさまざまです。結婚したいと考えている層に対する支援を拡充することは、各自治体で注力している少子化対策・子育て世代の定住促進や、地域活性化、本人及び自治体の将来的なリスクの軽減といった、持続可能なまちづくりにつながります。この実現のためには、福祉や防災、シティプロモーション等、さまざまな分野における自治体課題と関連付けるといった手法が有効です。

そのため、本シンポジウムでは地方創生という観点から、多摩・島しょ地域における結婚支援を通じた持続可能なまちづくりを考えるため、結婚支援事業を取り巻く課題や有効性、必要性に対する意識を醸成し、結婚支援に取り組むメリットや具体的な取組方を提示します。



当日の構成 (予定)

基調講演

- 「持続可能な地域社会づくりとしての結婚支援～地域活性化の観点から～」

調査研究結果発表

- 「結婚支援を糸口とした少子化対策及び地域活性化に関する調査研究結果」

パネルディスカッション

- 第1部 「行政が取り組む結婚支援」 ●第2部 「民間団体が取り組む結婚支援」

<登壇者>

コーディネーター	渥美 由喜	内閣府地域働き方改革推進会議委員 (東レ経営研究所 兼務)
パネリスト	亀崎 清貴	有明広域行政事務組合
	飯塚 公彦	株式会社ツヴァイ
	吉田 利昭	狭山市役所
	五味 愛美	婚活de ハヶ岳推進委員会

名刺交換会

登壇者及び参加者による名刺交換、情報交換会

日時

2019年7月22日 (月) 13:30～17:30

会場

府中市市民活動センタープラッツ
バルトホール
(東京都府中市宮町1丁目100 ル・シーニュ5階)

主催

公益財団法人 東京市町村自治調査会
(2019年度調査研究結果発表シンポジウム)

※申込み方法や詳細は「ぐるり39」7月号に掲載予定です。



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ



かれん

Tama

狛江市



① 狛江市

特別緑地保全区域の保護と啓発活動

狛江市では、狛江駅北口に広がる「狛江弁財天池特別緑地保全地区」の保護及び自然環境啓発活動を「狛江弁財天池特別緑地保全地区市民の会」(以下、市民の会)と協働で行っています。

市民の会は、保全地区の清掃や下草刈りのほか、閉鎖管理地区の開放日(毎月第2日曜日10:00～15:00)には、緑地内で撮影した動植物のパネル展や、市民の会の会員によるガイドで散策する勉強会を行うなど、市民が四季折々の自然を楽しむことができるよう取り組んでいます。

【問合せ先】狛江市 環境政策課 TEL 03-3430-1298

② 東大和市

東大和狭山緑地管理事業

東大和市の北部に位置する狭山緑地は、市民のやすらぎの場、憩いの場として1985(昭和60)年に開園しました。市のシンボルである狭山緑地の緑を、市民の皆様とともに将来にわたって適切に保全し、豊かな自然を次世代の人々に引き継ぐことを目的に、市では緑地内の見回り、木道の修繕、倒木や枯枝の処理などの管理事業を行っています。

植物や昆虫類、鳥類などが身近に観察できる貴重な緑地として、学校教育の場としても活用しており、市内各小学校の児童たちが、五感を使った体験を通じて自然と人間の関わり大切さと楽しさを学習しています。

【問合せ先】東大和市 環境課 TEL 042-563-2111



③ 三宅村

三宅島緑化プロジェクト支援事業

三宅島は、2000(平成12)年の噴火災害により、島内の森林区域内には立ち枯れたままの枯損木が大量に残存し、森林の更新阻害や土砂災害等の二次災害を引き起こす要因となっています。このため、早急な緑化対策事業の実施が必要です。

森林植生の早期回復に向けた枯損木処理及び植栽を行い、二次災害の防止や土壌の流出防止を図り、三宅島の緑化に取り組んでいます。

【問合せ先】三宅村 企画財政課 TEL 04994-5-0988

